

童 心 帖
加藤大道 版画展
2016
～こどもの情景～



Cafeプレイエル&ギャラリーやましろ

長野県松本市波田3058-5

Tel 0263-92-8158 定休日 水・木

<http://www.cafe-pleyel.com/> [facebook.com](https://www.facebook.com/)



童心帖
加藤大道 版画展
2016
～こどもの情景～



Cafeプレイエル&ギャラリーやましろ
長野県松本市波田3058-5
Tel 0263-92-8158 定休日 水・木
<http://www.cafe-pleyel.com/> [facebook.com](https://www.facebook.com/)

★「童心帖」加藤大道版画展2016、くまのおかあさんのテイベア作品展

カフェプレイエル&ギャラリー
ーやましろ（松本市波田）

3月29日まで午前10時～午後5時（水曜日と木曜日休み）▽

入場無料 ☎0263・92・8158

「子どもの情景」を共通テーマに、版画展とテイベア展を初めて同時開催している。

子供を題材にした絵に「童心帖」と名付けていた旧安曇村

出身の木版画家・加藤大道（1896～1965）の作品約70点が並ぶ。はがきサイズの絵が中心で、雪が降る中、わら靴に着物、ほっかむりの姿で両手を上げて喜ぶ子供たちや、いろいろ



端で祖父の話に耳を傾ける子供たちなど、昔懐かしい冬の情景が描かれている。親交した医学者で長崎県で被爆した永井隆さん（1908～51）に贈った

心温まる子供の情景

「童心帖」の作品や、詩人の相馬御風（1883～1950）作詞の童謡集の挿絵になった作品も飾られている。テイベア作家の村瀬公子さん―東京都―の作品コーナーに

加藤大道の版画作品「雪国の童」と村瀬さんの作品



は、手作りのクマの人形約40点が展示されている。どれも愛らしいしぐさで、見る人を和ませている。オーナーの古畑博子さんは「両方の展示を見て心が温かくなっていただけたら」と話している。

（石川鮎美）